



入院中の子どもたちのため、クリスマスソングを歌う実習生たち＝高山市天満町で

どもたちが歌や紙芝居を楽しんだ。

医師や看護師、JA厚生連看護専門学校の実習生らが毎年企画している。五回目の今回は、実習生十人がハンドベルを披露したり、「あわてんぼうのサンタクロース」などの歌を子どもと一緒に歌ったりした。棚橋忍院長はサンタクロースに扮し、一人ひとりに絵本をプレゼント。受け取った子どもは「ありがとう」と笑顔を見せた。

同校三年の小森萌絵さん(ニ)は「クリスマスを家で過ごせず、子どもたちが寂しい思いをしていることを、実習を通して知った。少しでも楽しんでくれれば」と話していた。

(戎野文菜)

サンタからの贈り物

高山日赤 子どもに歌など披露

高山市天満町の高山で二十日、クリスマス赤十字病院小児科病棟 会があり、入院中の子